

5. 青森の祭り What festival do you like?

1. 教師の small talk でトピックを導入しましょう。

[例] Do you like summer festivals? I like fireworks festivals. I like the Tachi Neputa Festival, too. We have many summer festivals in Aomori. Do you enjoy a summer festival? How about you? Do you have a summer festival in your hometown? Do you go to the summer festival? What festival do you like? Why?

ポイント①：児童になじみのある単語を使って small talk を展開し、トピックが青森の祭りであることを気付かせましょう。大小問わず各地にたくさんの祭りがありますので、自分たちの祭りを取り上げてみましょう。好きな理由は日本語で答えさせてもかまいません。

ポイント②：Do you like ～?や Do you have ～?などを使って会話を広げ、多くの児童が自然に話の輪に入ってこれるようにやり取りをしましょう。

2. スクリーンに教材の絵を映して単語や表現の導入をしましょう。

[the Tachi Neputa Festival の例] 絵を使ってやり取りをしましょう。

What do you see in the picture? We see four summer festivals. What's this? It's the Tachi Neputa in Goshogawara. I like the Tachi Neputa. It's very tall. (手を上に伸ばして大きいというジェスチャー) It's powerful, too. (力強さをアピール) Do you know the Tachi Neputa? Do you like the Tachi Neputa? We shout, "Yatte-mare, yatte-mare." It's exciting. What festival do you like?

ポイント①：児童に問いかけ反応を引き出しながら festival や shout、exciting の意味を理解させましょう。英語で意味を推測させることが難しい場合は、適宜日本語を使いましょう。

ポイント②：単語や表現の意味を確認した後は、I like ～.や Do you like ～?などを使って何度も音をインプットしましょう。

ポイント③：地図を使って五所川原市の位置を確認しましょう。夏祭りは各地で行われているので、適宜自分たちの祭りを使ってもかまいません。

3. スクリプトの音声を流してスクリプトを導入しましょう。まだ文字は読ませません。

Let's listen to the script. (2回聞かせる) What word do you hear? (耳に手をあてて何が聞こえたかという動作をする) Do you hear festival? (他の重要表現も確認する) OK, good job. What festival do you like? (教師がゆっくり読み、合図を出してリピートさせる。児童 What festival do you like?) Good. I like the Tachi Neputa Festival in Goshogawara. (同様に1文ずつ教師の後に続いて言わせる) We shout, "Yatte-mare, yatte-mare." (児童がリピート) It's exciting. (児童がリピート)

ポイント①：この段階では文字を見せずに音をしっかり聞かせ、表現をリピートさせましょう。

4. スクリプトを大きく映し、読む文字を指しながら音と文字を一致させましょう。

What festival do you like? (ゆっくり文字を押さえながら読み聞かせる。2回目は教師と一緒に読ませる。) 以下の文も同じように行う。

ポイント①：この活動の前にしっかり音のインプットをしておくことが大切です。あくまでも文字は補助的なものとして考えましょう。

ポイント②：文字を指で押さえることで文字の音の確認と読む速さの調節ができます。

ポイント③：うまく読めないところは単語だけ抜き出して練習してもかまいませんが、あまりしつこく繰り返す必要はありません。

5. 他の祭りについても、同じ要領で児童とやり取りしてみましょう。